

第41回

泌尿器科漢方研究会学術集会

プログラム

【テーマ】 QOL medical care from Japan
～Potential of Kampo Medicine～

現地開催 + 一部オンデマンド配信

ライブ配信はございません

日時：2025年 **6月28日** (土) 12:00～18:00

※学術集会終了後、情報交換会(会費制：4500円)を開催いたします

会場：横浜シンポジア(横浜商工会議所9階会議場)

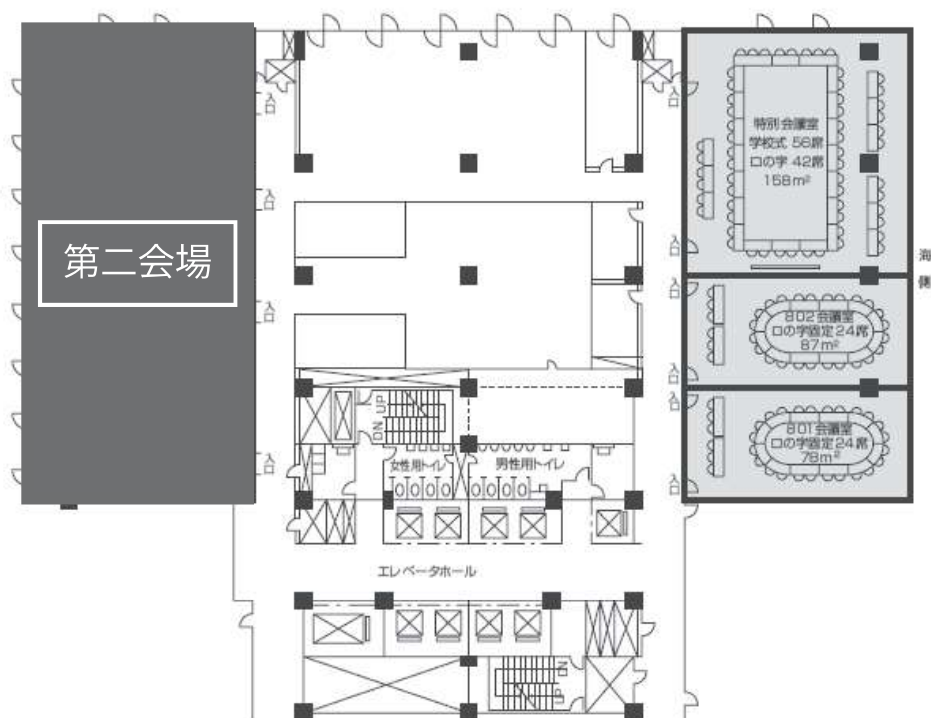
当番幹事：関口 由紀

(女性医療クリニックLUNAグループ)

オンデマンド配信

(一般講演・優秀演題ノミネート講演のみ)

2025年7月11日(金)～7月31日(木)17時



【ご 案 内】

参加受付・登録

本学術集会にご参加希望の方は、泌尿器科漢方研究会ホームページよりオンラインによる参加登録をお願いいたします。
当日、会場受付での登録手続きも可能ですが、受付の混雑が予想されるため、事前参加登録へのご協力をお願いいたします。

参加費	会員区分	参加費	内 訳	課税区分
	会 員	5,000円	年会費3,000円、参加費2,000円	不課税
	名誉会員	2,000円	参加費	不課税
	非会員	7,000円	参加費	うち、消費税(10%)636円
	学部生	無 料	*当日、学生証(身分証明書)をご提示ください	

※情報交換会 …4,500 円 参加希望者のみ

参加登録方法

オンラインによる参加登録

- ・参加登録期間：2025年4月7日(月)～6月28日(土)
- ・参加登録方法：研究会ホームページからのオンラインによる参加登録
<https://www.k-kenkyukai.jp/hinyouki-kampo/>



研究会ホームページ

参加費のお支払い方法

- ・クレジットカード決済(JCB、VISA、MasterCard、AMERICAN EXPRESS、Diners Club)
- ・領収書・参加証：参加登録後のマイページにて、各データのダウンロードが可能となります。
- ※領収書・参加証は、ダウンロード後、大切に保管していただきますようお願いいたします。

〔注意事項〕

参加登録後の取り消しは、お受けいたしかねます。

お支払いいただいた参加費は、理由の如何に関わらず返金いたしませんので、二重登録にご注意ください。

交通・宿泊等のご相談は、貴施設担当の株式会社ツムラMRまでお問合せください。

参加方法 ※ライブ配信はございません

現地 _____

参加登録後のマイページに表示される二次元コードを受付にご提示ください。

- ・現地参加受付時間：6月28日(土)11:00～18:00
- ・受付場所：横浜シンボジア(横浜商工会議所) ロビー

オンデマンド _____

参加登録とお支払い完了後にマイページに表示される「Web会場へ」ボタンよりご視聴ください。

オンデマンド配信期間：2025年7月11日(金)～7月31日(木)17時

単位申請に関して

専門医申請用 泌尿器科専門医教育研修単位

iv)学術業績・診療以外の活動実績に算定できる単位

○教育的企画・学術集会等への参加

国内におけるその他の集会 1単位

座長の皆様へ

講演座長の受付はございません。担当セッション開始10分前までに、会場内の次座長席に必ずお着きください。

演者の皆様へ

《発表時間》	セッション	講演時間	質疑	その他
	一般講演	6分	2分	
	ランチョンセミナー	40分	込	
	会長講演	15分	込	
	特別講演	40分	込	
	基調講演	20分	込	
	ワークショップ	15分×3演題	なし	総合討論10分

《発表方法》

- ・ご発表はパワーポイントによるプレゼンテーション(パソコン発表)にてお願いいたします。
- ・各発表セッション開始の30分前までに『PC受付(横浜シンポジア ロビー)』にて受付および動作確認を行ってください。

《発表データ》

USBメモリをお持ち込みの方への注意事項

- ①アプリケーションは、以下のものをご使用ください。
Windows版PowerPoint 2010/2013/ Microsoft365 2019(2016)/
- ②動画ファイルをご使用の方、Macintoshをご使用の方はPCをお持ち込みください。
- ③フォントはOS標準のもののみご使用ください。
- ④発表者ツール(演台モニターにスピーチ原稿を映す)は使用できません。紙に出力し、お持ち込みください。

ノートPCをお持ち込みの方への注意事項

- ①バックアップとして、必ずメディア(USBメモリ)もご持参ください。
- ②画面の解像度は、HD(16:9)が推奨です。(XGA 1,024×768 4:3)も使用可能です。
- ③PC受付にて映像の出力チェック後、発表者ご自身で会場内のオペレーター席へ発表の30分前までにお持ちください。
※PCの機種やOSによって、出力設定方法が異なります。
- ④プロジェクターとの接続ケーブルの端子は、HDMIまたはミニDsub-15ピンです。PCによっては専用のコネクタが必要となりますので、必ずお持ちください。
※特に最近の小型PCは、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
- ⑤スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除願います。
- ⑥コンセント用電源アダプタを必ずご持参ください。
※内蔵バッテリー駆動ですと、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。

PC操作のご案内

画面の操作はご自身で行っていただきます。
演台には発表者用のモニター、キーボード、マウスがセットされています。PC受付にて担当者が操作方法を説明します。
Web発表の方は事前提出頂いた音声付データをオペレーターが映写致します。

参加に関する注意事項

- 第41回泌尿器科漢方研究会学術集会における講演(以下「本講演」)の参加にあたり、以下の注意をご確認いただきますようお願い申し上げます。
1. 本講演の内容を無断で複写・複製・編集・録画・録音・転用など著作権、肖像権の侵害、及び不当な権利侵害を行わないでください。
 2. ログインIDやパスワードを他者に知らせたり、共有することのないよう管理してください。

演者の皆様へ

《演題発表時の利益相反状態開示方法について》

学術集会における演題発表時の利益相反状態開示方法は、以下の通りといたします。

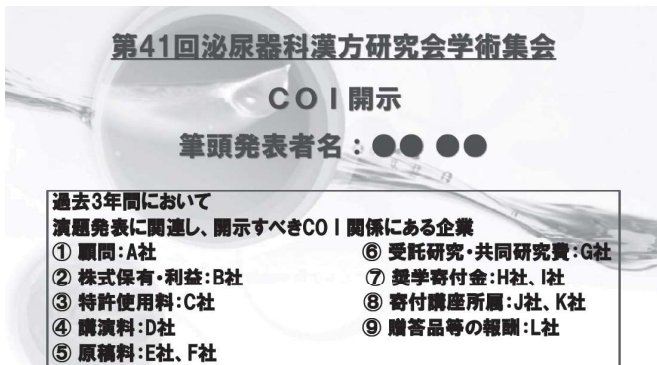
1. 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示をお願いいたします。

2. 講演発表における開示方法

演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド(第2スライド)に、以下に示すひな形に準じたスライドを提示したうえで、利益相反状態の有無を述べてください。

利益相反状態にある場合のひな型



第41回泌尿器科漢方研究会学術集会

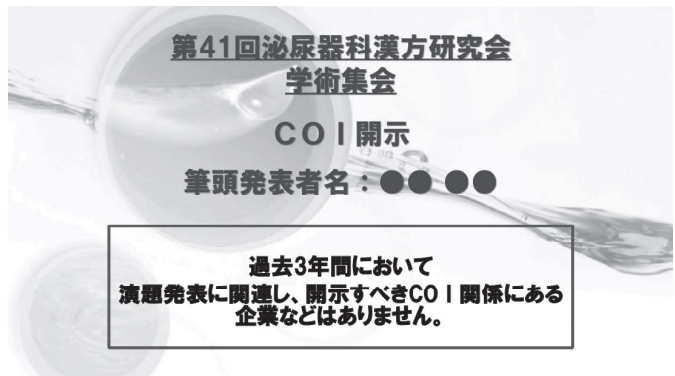
COI開示

筆頭発表者名：●●●●

過去3年間に
演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業

① 顧問：A社	⑥ 受託研究・共同研究費：G社
② 株式保有・利益：B社	⑦ 奨学寄付金：H社、I社
③ 特許使用料：C社	⑧ 寄付講座所属：J社、K社
④ 講演料：D社	⑨ 贈答品等の報酬：L社
⑤ 原稿料：E社、F社	

利益相反状態にない場合のひな型



第41回泌尿器科漢方研究会学術集会

COI開示

筆頭発表者名：●●●●

過去3年間に
演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある
企業などはありません。

第41回泌尿器科漢方研究会学術集会 タイムスケジュール

【第一会場】

12:00	開会の辞
12:05	ランチョンセミナー
12:45	休憩
12:55	一般講演Ⅰ 《7演題》 (6分講演・2分質疑)
13:51	一般講演Ⅲ 《5演題》 (6分講演・2分質疑)
14:31	会長講演
14:46	泌尿器科漢方研究会 研究ワーキンググループ報告
14:56	総会
15:01	休憩
15:10	特別講演
15:50	優秀演題賞ノミネート講演 《5演題》 (6分講演・2分質疑)
16:30	休憩
16:40	基調講演
17:00	ワークショップ 《3演題》 (15分講演、10分ディスカッション)
17:55	優秀演題賞発表 閉会の辞
18:00	

【第二会場】

12:00	開会の辞
12:05	
12:55	一般講演Ⅱ《6演題》 (6分講演・2分質疑)
13:43	一般講演Ⅳ 《6演題》 (6分講演・2分質疑)
14:31	

※学術集会終了後、美しい景観が広がるレセプションスペースにて情報交換会(会費制:4500 円)を開催いたします

第41回 泌尿器科漢方研究会学術集会 プログラム

2025年6月28日(土)

【テーマ】QOL medical care from Japan ~ Potential of Kampo Medicine ~

開会の辞 (12:00~12:05)

関口 由紀 (女性医療クリニック LUNA グループ)

ランチョンセミナー (12:05~12:45)

座長: 松本 成史 (旭川医科大学)

女性の血虚と泌尿器のトラブル ~漢方と食養生による QOL 向上アプローチ~

山本メディカルセンター 小池 雅美

一般講演 I (12:55~13:51)

座長: 梶原 充 (県立広島病院)

1 夜間の尿意亢進に漢方薬が奏功した2例

奈良県総合医療センター 泌尿器科¹⁾、奈良県立医科大学 泌尿器科²⁾

鳥本 一匡¹⁾、橘 進彰²⁾、後藤 大輔²⁾、吉川 貴之祐¹⁾、
吉川 元清¹⁾、井上 剛志¹⁾、青木 勝也¹⁾、影林 頼明¹⁾、藤本 清秀²⁾

2 慢性前立腺炎に伴う排尿時痛に対する竜胆瀉肝湯の使用経験

医療法人 仁医会 染矢クリニック

木下 義久

3 転移性腎癌に対する IO+TKI 治療に伴う発声障害に対して漢方薬が有効であった一例

松山赤十字病院 泌尿器科

林 哲太郎、嶋田 祐一郎、鍵山 義斗、長坂 啓司、松崎 信治、野田 輝乙、
矢野 明、田丁 貴俊

4 慢性前立腺炎/慢性骨盤痛症候群の諸症状に対する清心蓮子飲の有効性および安全性の検討

川西市立総合医療センター 泌尿器科

貝塚 洋平、吉岡 慎平、長澤 誠司、東郷 容和

5 拡張不良となった膀胱に対する漢方製剤使用の経験

名古屋大学大学院医学系研究科 泌尿器科学

松尾 かずな

6 外陰の炎症性疾患に対する漢方治療の2症例

二宮レディースクリニック

二宮 典子、鎌田 良子

7 抗酸化サプリメント治療で、精子DNA断片化指数が改善しない 男性不妊症患者への漢方薬追加治療の効果について

獨協医科大学埼玉医療センター 国際リプロダクションセンター¹⁾、
獨協医科大学埼玉医療センター 泌尿器科²⁾、つばきウィメンズクリニック³⁾

岡田 弘^{1) 2)}、岩端 威之²⁾、辻岡 博貴²⁾、長谷川 金太郎²⁾、
杉江 美穂²⁾、大坂 晃由²⁾、齋藤 一隆²⁾、鍋田 基生³⁾、杉本 公平¹⁾

一般講演Ⅱ (12:55~13:43)

座 長：上仁 数義 (滋賀医科大学)

8 前立腺癌密封小線源治療後における下部尿路症状に対する猪苓湯の効果の検討

石切生喜病院 泌尿器科¹⁾、大阪市立総合医療センター 泌尿器科²⁾

南 彰紀^{1) 2)}、木村 薫²⁾、上川 禎則²⁾

9 受験生の過活動膀胱に対する漢方処方方の試み

メドック健康クリニック 泌尿器科

岡村 武彦

10 泌尿器がん術前患者に対する六君子湯投与の意義

ベルランド総合病院 泌尿器科¹⁾、滋賀医科大学医学部 医学科 泌尿器科²⁾、神戸医療センター 泌尿器科³⁾、
三重大学大学院医学系研究科 腎泌尿器外科⁴⁾、女性医療クリニック LUNA グループ⁵⁾、
順天堂大学大学院医学研究科泌尿器科学⁶⁾

玉田 聡¹⁾、上仁 数義²⁾、大岡 均至³⁾、井上 貴博⁴⁾、関口 由紀⁵⁾、堀江 重郎⁶⁾

11 前立腺癌に対するホルモン療法に伴うホットフラッシュに対する桂枝茯苓丸の効果

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 泌尿器科

重原 一慶、新澤 玲、高田 真吾、福川 孝太郎、川口 昌平、野原 隆弘、
泉 浩二、溝上 敦

12 上部尿路結石に対する Medical Expulsive Therapy としての漢方薬および ウラジログシエキスの有効性の比較検討

長崎大学病院 泌尿器科・腎移植外科

森 慎太郎、松尾 朋博、柿田 聖太、本多 弘幸、荒木 杏平、光成 健輔
大庭 康司郎、望月 保志、今村 亮一

13 膀胱痛症候群に対して猪苓湯合四物湯が有効であった 1 例

三重大学大学院医学系研究科 腎泌尿器外科¹⁾、すずか泌尿器科・腎クリニック²⁾

井上 貴博¹⁾、矢崎 順二²⁾

一般講演 Ⅲ (13:51~14:31)

座 長：杉元 幹史 (香川大学)

14 膀胱全摘除術の周術期大建中湯内服症例における腸閉塞の発生因子の検討

順天堂大学大学院医学研究科泌尿器科学¹⁾、順天堂大学医学部附属練馬病院泌尿器科²⁾

家田 健史¹⁾、白川 智也¹⁾、平松 一平¹⁾、知名 俊幸¹⁾、北村 香介²⁾、清水 史孝¹⁾、
永田 政義¹⁾、磯谷 周治¹⁾、中川 由紀¹⁾、武藤 智²⁾、井手 久満¹⁾、堀江 重郎¹⁾

15 前立腺癌に対するロボット支援手術術後の排便障害における大建中湯の有効性について

千葉大学医学部附属病院 泌尿器科

今村 有佑、柴田 裕貴、佐藤 航大、山田 康隆、佐塚 智和、坂本 信一、市川 智彦

16 ロボット支援前立腺全摘術における麻痺性イレウスの腹部症状に対する 大建中湯の有効性：単一術者での検討

浜松医科大学医学部 泌尿器科学講座¹⁾、浜松医科大学附属病院 先進ロボット手術開発学講座²⁾、

中東遠総合医療センター泌尿器科³⁾

渡邊 俊輔¹⁾、佐藤 亮³⁾、渡邊 恭平¹⁾、松下 雄登¹⁾、渡邊 弘充¹⁾、
田村 啓多¹⁾、本山 大輔²⁾、大塚 篤史¹⁾、稲元 輝生¹⁾

17 膀胱全摘除術周術期の大量中湯使用傾向と周術期アウトカムに対する効果の検討

弘前大学大学院医学研究科 むつ下北地域医療学講座 (泌尿器科)

藤田 尚紀、堀口 裕貴、百田 匡毅、細越 正吾、田中 壽和、福島 隆史、
櫻井 悠、畠山 真吾

18 ロボット支援下膀胱全摘除術における大建中湯術前投薬の検討

京都市立病院 泌尿器科

阿部 眞也、島崎 崇綱、細見 俊秀、上山 裕樹、堤 尚史、清川 岳彦

一般講演Ⅳ（13:43～14:31）

座長：深貝 隆志（昭和医科大学）

19 eGFR 低下症例に対する十全大補湯についての考察（第2報）

沢村泌尿器科クリニック

澤村 新

20 アプリを利用した漢方診療が症状緩和に効果的だった一症例

札幌中央病院 泌尿器科

市原 浩司

21 函館五稜郭病院泌尿器科における漢方薬の使用状況

函館五稜郭病院 泌尿器科

高橋 敦、松木 雅裕、中村 誠、小林 元氣、村山 聡一郎、彦坂 充俊

22 陰嚢部痛に対する桂枝茯苓丸の使用経験

北海道立子ども総合医療・療育センター 小児泌尿器科¹⁾、札幌医科大学 感染制御・臨床検査医学講座²⁾

上原 央久¹⁾、伊藤 悠¹⁾、高橋 聡²⁾

23 cystitis cystica glandularis 病変切除後の血尿および難治性疼痛に対し
猪苓湯、竜胆瀉肝湯が有効であった 1 例

旭川赤十字病院 泌尿器科

宮本 慎太郎、吉川 友博、中山 奨、堀田 裕

24 抗コリン剤に抵抗性を示した夜尿症をとみなわない小児の頻尿症状に対して
漢方薬が奏効した 2 例

秦野北クリニック¹⁾、東海大学 東洋医学科²⁾

駒井 好信¹⁾、駒井 悠子¹⁾、野上 達也²⁾

会長講演（14:31～14:46）

座長：井手 久満

（順天堂大学）

女性泌尿器科漢方療法と、その中での清心蓮子飲の位置付け

女性医療クリニック LUNA グループ 関口 由紀

特別講演 (15:10~15:50)

座長：堀江 重郎
(順天堂大学)

漢方医学 e ラーニング（臨床応用編）のすすめ ～腎泌尿器疾患～

聖マリアンナ医科大学 新井 信

優秀演題賞ノミネート講演 (15:50~16:30)

座 長：吉村 耕治 (静岡県立総合病院)

1 慢性前立腺炎における漢方治療の経験

広島大学大学院 腎泌尿器科学
北野 弘之、日向 信之

2 排尿障害を有する患者の血の道症に対して加味逍遙散で治療した経験

グッドライフ病院 泌尿器科
松本 裕子、福井 彩子

3 出血性膀胱炎モデルラットに対する漢方薬の作用

昭和医科大学大学院医学研究科生体制御学分野¹⁾、昭和医科大学横浜市北部病院泌尿器科²⁾、
東京都立荏原病院泌尿器科³⁾、昭和医科大学医学部泌尿器科学講座⁴⁾

玉岡 容^{1) 2) 3)}、安達 直樹¹⁾、奥茂 敬恭¹⁾、砂川 正隆¹⁾、小泉 真太郎²⁾、
松原 英司²⁾、齋藤 克幸²⁾、富士 幸蔵²⁾、井上 克己³⁾、角川 義樹⁴⁾、
井上 達貴⁴⁾、深貝 隆志⁴⁾

4 多成分系漢方薬の構成内容の理解の試み - 清心蓮子飲を例に -

神戸医療センター 泌尿器科¹⁾、センプククリニック²⁾、三谷ファミリークリニック³⁾、
あきば伝統医学クリニック⁴⁾

大岡 均至¹⁾、千福 貞博²⁾、三谷 和男³⁾、秋葉 哲生⁴⁾

5 漢方薬成分の前立腺癌骨転移に対する創薬研究の可能性

帝京大学医学部 泌尿器科¹⁾、神戸大学医学部整形外科²⁾、
Graduate Institute of Translational Medicine, College of Medical Science and Technology, Taipei Medical University³⁾、
Department of Urology, Taipei Medical University Shuang Ho Hospital⁴⁾、
Institute of Medicine, Chung Shan Medical University⁵⁾

重村 克巳¹⁾、武井 紀樹¹⁾、石谷 典子¹⁾、由留部 崇²⁾、呉 明恒³⁾、
陳 冠州⁴⁾、方 旭彬⁴⁾、宋 賢穎⁵⁾、中川 徹¹⁾

基調講演 (16:40~17:00)

座長：関口 由紀

(女性医療クリニック LUNA グループ)

genitourinary syndrome その診療の役割と課題

三井記念病院 **中田 真木**

ワークショップ (17:00~17:55)

座 長：関口 由紀 (女性医療クリニック LUNA グループ)、**鳥本 一匡** (奈良県総合医療センター)

テーマ：KAMPO treatment FLUTS

1 UTI による女性下部尿路症状に対する漢方治療

原三信病院

相島 真奈美

2 骨盤臓器脱と SUI に対する漢方治療

みやびウロギネクリニック

井上 雅

3 女性の心と排尿を支える - FLUTS と GSM における漢方治療の可能性 -

二宮レディースクリニック

二宮 典子

優秀演題賞発表&閉会の辞 (17:55~18:00)

関口 由紀 (女性医療クリニック LUNA グループ)

堀江 重郎 (順天堂大学)

◆MEMO



泌尿器科漢方研究会幹事会

代表幹事	堀江 重郎	(順天堂大学大学院医学研究科 泌尿器外科学)
常任幹事	大岡 均至	(神戸医療センター 泌尿器科)
常任幹事	関口 由紀	(女性医療クリニック LUNA グループ)
幹事	井手 久満	(順天堂大学大学院医学研究科 デジタルセラピューティックス講座)
幹事	井上 貴博	(三重大学大学院医学系研究科 腎泌尿器外科)
幹事	井上 雅	(みやびウロギネクリニック)
幹事	梶原 充	(県立広島病院 泌尿器科)
幹事	重原 一慶	(金沢大学大学院医学系研究科集学的治療分野 泌尿器科)
幹事	上仁 数義	(滋賀医科大学医学部 医学科 泌尿器科)
幹事	杉元 幹史	(香川大学医学部 泌尿器・副腎・腎移植外科)
幹事	玉田 聡	(ベルランド総合病院 泌尿器科)
幹事	鳥本 一匡	(奈良県総合医療センター 泌尿器科)
幹事	二宮 典子	(医療法人心鹿会 Cocoshika Med. Corp.)
幹事	松本 成史	(旭川医科大学 研究推進本部)
監事	深貝 隆志	(昭和医科大学医学部泌尿器科学講座)
監事	吉村 耕治	(静岡県立総合病院 泌尿器科)

(五十音順、敬称略)

第41回泌尿器科漢方研究会学術集会共催事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2丁目17番11号 株式会社 ツムラ 医薬マーケティング部内

お問い合わせ先

E-mail: hinyouki@mail.tsumura.co.jp

TEL:0120-29-970(9:00~17:30 平日のみ 株式会社ツムラ カスタマーサポート部にて対応)

お問い合わせは、可能な限りメールでのご連絡をお願いいたします。

お手数をおかけして申し訳ございませんが、何卒ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。